



寒暖の差が激しく、世の中の新しいスタートの5月を迎え、経験したことのない長い連休、みなさん、心身整っていますか？「青」ってこういう色を言うんだよ、と言わんばかりの青空に深呼吸をして、通常的生活を取り戻しましょう。子ども達のほうが、いつの間にか、新しい生活に馴染んでいるかもしれませんね。5月は、“じっくりお話をする時間”を意識していきたいと思います。子どもの姿やご家庭の様子について、あんずでの支援の意図や内容、今後の見通しについて、幼稚園保育所や学校、他の事業所での様子について、話し合い共有すべきことはたくさんあります。一度で話しつくせるものではありませんので、日々少しずつ話題にさせてください。さあ、本格的にエンジンを駆けていきましょうか！



—5月・6月の予定—

5月22日(水) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
5月23日(木) ST(児童)
5月31日(木) 健康診断(児童) 13:30~
6月6日(木) ドクターNの医療相談(児童・放デイ共)
6月11日(火) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
6月21日(金) ST(児童)

＝お知らせ＝

《年間予定表をお配りします》(児童・放デイ共通)



遅くなりましたが、今年度の年間予定表をお配りします。
8月13日(火)～16日(金)まではお盆休みになります。
さぼねっと祭りは11月23日(土)に行います。今年度は午後の開催を予定しています。
児童の卒園式は3月22日(日)、放デイのお別れ会は、利用日の中で行う予定です。
地域連携日は、すでにお知らせしたとおりです。スケジュールの確認をお願いします。

《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ共通)

埼玉医大総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別医療相談を、
6月6日(木)に行います。時間は14:00～16:00です。(一人30分×4枠)
申し込み用紙をお配りしていますので、よろしくお願いします。



《定期健康診断》(児童)

5月31日(木)に児童の定期健康診断(一般健診・桜澤医院 茂手木先生)を行います。申込用紙をお配りしていますので、よろしくお願いします。



《ST・OT を紹介します》

あんずの児童には、非常勤でST(言語聴覚士)の平野千枝先生が月1回(45分の個別支援)、OT(作業療法士)の岩田考史先生が月2回(主に火曜日・クラスに入る形)来ています。平野先生は、ことばやコミュニケーションのこと、岩田先生は、運動や手先の使い方、道具の使い方等について、お子さんの姿を踏まえた相談ができます。よろしくお願いいたします。

《新しい運転手さんの紹介》

牛窪 一男(5月1日付)

安全運転に努めます。
サッカーで培ったチームプレイを
「チームあんず」でも発揮できるよう
がんばります。 牛窪



とけいクラスの4月あれこれ



新しいことや変化がいっぱい！ドキドキの4月がスタートしてから1カ月。となりに座るお友達や周りの大人達にも見慣れて、子ども達の表情が、少しずつやわらかく、緊張もほぐれてきて、朝の会から元気いっぱい！賑やかです！

とけいクラスの活動では、今年度から、“リズムマット”を取り入れています。初めての時はやっぱりドキドキしたけれど、ピアノの音を聞きながら楽しく身体を動かしています。

お友達みんなで一列に並んでの“おうまさん”や、みんなが大好きな“どんぐり”。コロコロ転がっていくうちに、マットから落ちてしまうハプニングも、とってもかわいい子ども達です。

まだ、“リズムマット”ができていない曜日でも、子ども達の様子を見ながら、少しずつ取り入れていきたいと思っています。

めがねクラスの4がつあれこれ



めがねクラスがスタートして1カ月。

「変わったこと」に気がつき、ドキドキする姿も見られますが、お母さん以外の人に頼ってみたり、「知っている」活動で気持ちを切り替えられたり、子ども達の新しい一歩が嬉しい4月です。朝の会では、みんなが大好きなバランスボールを繰り返して行っています。名前を呼ばれることが「わかる」から期待して「待つ」ことができたり、“名前を呼ばれるかな？”と「聴く」姿勢がとれたり、子ども達の「やりたい」にはたくさんの「できた！」があふれています。

“ふれあい”での歌をおうちで歌ったり、お父さんやお母さんと、おうちでスキンシップを楽しんだりしているエピソードを伺うと、とても嬉しいです。

「楽しい」「やりたい」が広がっていること、心地よい風が吹いていますね♡

放デイのひと一言

4月最初は自己紹介から始まり、新学年での抱負や頑張りの声などが聞かれました。一年生もだいぶ慣れ、「次は〇〇の時間でしょ」と放デイの流れに乗りつつあります。

活動では、ホール内を元気よく走り回り大汗、途中の水分補給はいつもより多めの3回、気温が安定しない中、室内でも熱中症には十分注意しながら行いたいと思います。お母さん方には、ひと手間ですが着替えのTシャツなどをご用意いただければ幸いです。

やっと放デイにも慣れたところでの10連休。連休中どんな過ごし方をしていたのか、子ども達がどんな話を聞かせてくれるのか楽しみです。もちろん、みんなの笑顔がいちばんですが…。

さて、連休明けはまだ学校の時間割も不規則で、学校や自宅迎えと不安定な日々で子ども達も調子を崩すことがあるかもしれません。でもあんずの時間割に変更はありません。安定した時間を提供できればと思います。

最後に…、17時50分からお片付けの時間になりますが、各々、好きな遊びで楽しんだ後の高ぶった気持ちを落ち着けることができるよう、静かな曲を流したいと思い、現在選曲中です。お楽しみに。



保育所等訪問支援 4月のある日ある時



4月は、訪問させていただく幼稚園や保育所、学童保育室の先生方へのご挨拶から始まりました。園長先生や担任の先生などが替わられたところには、「よろしくお願ひします」のご挨拶を。これまでと替わらないところは、そのまま支援に入らせていただき、新しいクラスの空気を感じさせていただきました。これから伺わせていただく幼稚園の先生方、よろしくお願ひ致します。

「育ったな～」って頼もしく思う姿や、自分で自分をもどかしく思っているように感じる姿、“只今、場所にも人にもオリエンテーション中”と看板をしょっている初々しい姿、緊張感にまだ自分を出せていない姿、どの子も“今、ここ”を、しっかりと感じている100%の姿だなどと思います。「あれ？自分達と同じじゃないか」と思うと、きっと4月は、手を差し伸べながら見守る時期なんですよ。これからは楽しみです。

訪問先の先生方、一年間、よろしくお願ひ致します。



☆お 礼☆

オモチャ、BOXティッシュ、トイレトペーパーをたくさんいただきました。また、あんずサポーターズクラブよりパネルシアターをいただきました。

ありがとうございました。

つながりリレーコラム

第18回目は、狭山中央中学校 わかたけ学級の 新島 茂男 先生 です。

“つながり”

♪ 縦の糸はあなた 横の糸は私
織りなす布は いつか誰かを
暖めうるのかもしれない ♪

シンガーソングライター・中島みゆきさんの「糸」という曲の一説です。



::

「つながり」・・・漢字では「繋がり」とかきます。

この「繋」も含め、「絆」(きずな)「組」(くみ)「縁」(えん・えにし)「結」(むすぶ)など、人や物の関わり、つながりを示す言葉には「糸」が使われている文字がたくさんあります。

その「糸」一本一本を、ひとり一人の人生、生きざまに例えるならば、その糸が「組」み合され、不思議な「縁(えにし)」の「絆」で「結」ばれていく中で、「社会」という一枚の布が織り上げられているのを感じます。様々な個性と人生が交錯するからこそ、豊かで彩りに溢れた社会が成立するのだと思います。

私がイメージする「つながり」は、同じような考えや価値観をもつものが、ひとまとまりの輪になることではありません。互いの差異や特性に気づき、認め合い、足りないところを補いながら重なり合うように織りなしていく。そんなイメージです。

しかし、人は本能的に自分とは異なるものに対して受け入れ難さを感じてしまうようです。もしかしたら、「つながる」ということは、ひとり一人が、その受け入れ難さの壁を乗り越えて、一步を踏み出すことから始まるのかもしれない。

私自身、教員生活が長くなるにつれて「～あるべきだ」「～なければならない」という思いに縛られ、そこにあてはまらない出来事を許容できなくなっていた時期がありました。

しかし、特別支援教育に携わるようになり、その「～なければならない」が通用しない数々の経験をするなかで、実はそれが自分で作り上げた思い込みであったことに気付きました。

それを教えてくれたのは、豊かな個性を持つ子ども達との出会いです。「縦の糸」しか持たなかった私に、子どもたちは縦横無尽に絡んでくる色とりどりの糸のようでした。

今、わたしは子どもたちと「つながっている」実感があります。

冒頭に紹介した「糸」は次の言葉で結ばれています。

♪ 逢うべき糸に 出会えることを
人は仕合わせと呼びます ♪

